【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2004-212161(P2004-212161A)
【公開日】平成16年7月29日(2004.7.29)
【年通号数】公開・登録公報2004-029
【出願番号】特願2002-380856(P2002-380856)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｎ　27/83
　Ｆ１６Ｌ　55/32
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｎ　27/83
　Ｆ１６Ｌ　55/00　　Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　管検査装置を配管内で移動させて、その配管を検査する配管検査方法であって、
　前記配管内を駆動走行可能な駆動走行部と管検査部とを設けてある管検査装置を、検査区間における配管内の一端側に挿入し、
　前記駆動走行部の駆動で、前記管検査装置に連結してある牽引用索状体の一端側を配管内に引き込みながら、前記管検査部を非作動状態で前記検査区間における配管内の他端側まで移動させ、
　前記検査区間における配管内の他端側に移動させた前記管検査部を作動させながら、その管検査部を前記牽引用索状体で管外から牽引して、前記検査区間の前記一端側に向けて移動させる配管検査方法。
【請求項２】
　前記管検査部が、配管を磁化させる磁石と、磁化させた配管の欠陥部からの漏洩磁束を検出可能な磁気センサとを備えた漏洩磁束検出部である請求項１記載の配管検査方法。